

教育課程構造図

大学のCP

石巻専修大学は、学部・学科の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、教育課程を基本教育科目と専門教育科目から体系的に構成する。

①教育課程の編成に当たり、基本教育科目は、幅広い教養及び総合的な判断力を養い、豊かな人間性を涵養することを目的に、スキル養成科目、社会性養成科目、教養力養成科目を開設し、専門教育科目は、各学部各学科に関わる高度な専門の知識及び技能（スキル）並びに技術（スキルの体系）を身に付け、実社会で活躍するための能力の修得を目的として、編成する。

②教育課程の実施に当たっては、学生個々人の主体的で活発な勉学意欲を促進し、地域社会に根ざし、他者との協働を重視した実践的な教育を、少人数を基本に実施することによって、知識・技能ならびに技術の定着を図る。

③成績評価の公正さと透明性を確保するため、成績の評定は、各科目に掲げられた授業の狙い・目標に向けた到達度を目安として、知識・理解のみならず、思考・判断や関心・意欲なども加味して多面的に行う。

経営学部のCP－情報マネジメント学科のCP①

学部 CP	学科 CP①
経営学部では、経営学全般の幅広い知識を主体的に修得し、それらを企業や社会の運営・管理に活用することのできる人材を育成する。この目的を果たすために、経営学全般の基礎的な知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目を中心にカリキュラムを展開する。	経営学部情報マネジメント学科では、情報とビジネスに関する知識を主体的に修得し、データに基づいて分析する力及び論理的に思考する力を確実に身につけ、それらを企業や社会の運営・管理に活用することのできる人材を育成することを目的とする。この目的を果たすために、経営学の知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目を中心にカリキュラムを展開して、次の方針に基づいてカリキュラムを編成する。

情報マネジメント学科のCP②

教育上の目的	養成する人材	DP	CP②	授業科目
情報マネジメント学科では、経営学分野に関する教育研究を通して、幅広い教養基盤に支えられた豊かな人間性や社会性と高い職業観、生涯にわたり自発的な学習を継続するための能力を養うとともに、経営学分野に関する基礎的な知識の習得のもとに、統計解析やITスキルなどの知識や技能を経営実践の場面に活用できる創造的な能力を育てることを教育上の目的とする。	情報マネジメント学科では、経済社会の一員として求められる汎用的技能と態度や志向性及び人間の文化や社会と自然に関する知識の習得とともに、事業体の運営や管理に関する知識の習得に加えて、情報処理の原理を科学的に理解し、情報システムの利用による経営内外の関連データを経営戦略の策定や実現のために活用することができる能力を有した人材を養成する。	情報マネジメント学科では、次の掲げる四つの能力、すなわち、幅広い教養と専門的知識、情報収集力と情報発信力および専門的能力、主体的な行動力と社会諸課題解決への姿勢、創造的思考力と研究遂行能力、を身につけた者に学士（経営学）の学位を授与する。	①-1 情報通信ネットワークやソフトウェアの活用に関する知識と日本語や外国語による適切なコミュニケーション能力を高める科目を配置する。	情報活用法Ⅰ② 情報活用法Ⅱ② 情報社会論② 基礎統計学② 基礎数学② 日本語技法A② 日本語技法B② 英語A② 英語B② 英語コミュニケーションA② 英語コミュニケーションB② 英語コミュニケーションC② 英語コミュニケーションD② 中国語AⅠ② 中国語AⅡ② 中国語BⅠ② 中国語BⅡ②
			①-2 職業人に必要な職業意識や生涯学習力と異文化理解や社会貢献への態度及び人間の文化や社会と自然に関する知識を深める科目を配置する。	キャリア設計② キャリア開発② キャリア研究② 国際体験研修② 海外語学研修② 異文化体験研修② フレッシュマンセミナー④ いしのまき学② 復興ボランティア学② ボランティア論② ボランティア演習② 総合科目② 日本と世界の歴史② 文化の理解② 哲学-知の起源-② 心理学-心の科学-② 社会学の世界② 法と社会② 法と人権② 地域と政策② 生命と地球② 環境と科学② 健康科学と身体運動②
			②-1 経営活動に必要な管理や運営に関する知識の習得のもとに、経営活動を適切かつ主体的に実践するための能力を身に付ける科目を配置する。	経営学入門② 会計学入門② マーケティング入門② マーケティングリサーチ② 経営戦略論② 経営管理論② 地域経営論② サービスマーケティング② 簿記基礎④ コンピュータ会計② 経営組織論②アントレプレナーシップ② 人材マネジメント② 財務管理論② 地域産業論② 情報マネジメント特別科目Ⅰ（経営システム）②
			②-2 経営活動に必要な経済や法規に関する知識の習得のもとに、経済事象を主体的かつ法律的に考える能力と態度を身に付ける科目を配置する。	経済学入門② ビジネスと情報② 情報と法② 経済理論② 金融論② 経営科学② 情報マネジメント特別科目Ⅵ（地域産業）②
		【主体的な行動力と社会諸課題解決への姿勢】 ③経営の諸活動に関するデータや情報を適切に分析し活用する能力及び経営の諸活動において情報技術を主体的に運用する能力と態度を習得している。	③-1 経営活動に必要なデータ処理や分析に関する知識と方法の習得のもとに、データや情報を適切に運用する能力を身に付ける科目を配置する。	基礎数学演習② データ分析基礎② 応用統計学② 経営情報論② 経済データ分析② データ分析応用② データマーケティング② 情報マネジメント特別科目Ⅱ（データ分析）②
			③-2 経営活動に必要な情報技術に関する知識と技能の習得のもとに、情報技術を適切かつ効果的に活用できる能力を身に付ける科目を配置する。	プログラミング基礎② アルゴリズムとデータ構造② 経営情報システム論② マルチメディア通信論② データベース論② オペレーティングシステム論② 通信ネットワーク論② 地域ICT戦略論② プログラミング応用② 情報システム管理論②情報システム設計論②情報マネジメント特別科目Ⅲ（プログラミング）② 情報マネジメント特別科目Ⅳ（情報システム）② 情報マネジメント特別科目Ⅴ（人工知能）②
		【創造的思考力と研究遂行能力】 ④経営の諸活動に関する課題を探求するための研究意識と経営活動の向上に資するための基礎的な調査方法や分析手法などの研究能力を習得している。	④ 経営活動に関する現地調査や資料分析などの基本的な調査方法と分析手法及び課題を探求するための研究能力を身に付ける科目を配置する。	ロジカルシンキング演習② 情報マネジメントセミナー④ ゼミナールⅠ④ ゼミナールⅡ④ 卒業研究④